

期 間 入 札 の 公 告

令和 7 年 7 月 8 日

福岡地方裁判所行橋支部

裁判所書記官 田 嶋 二 郎

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 7 年 7 月 23 日から 令和 7 年 7 月 30 日まで	
開札期日	日 時 場 所	令和 7 年 8 月 6 日 午前 10 時 00 分 福岡地方裁判所行橋支部 売却場
売却決定 期日	日 時 場 所	令和 7 年 9 月 1 日 午前 10 時 00 分 福岡地方裁判所行橋支部
買受申出の保証の 提供方法		下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行, 損害保険会社, 農林中央金庫, 商工組合中央金庫, 全国を地区とする信用金庫連合会, 信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限 (民事執行規則 33 条)		☆印を付した物件は農地であるので, 権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り, 買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため, 物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 7 年 7 月 8 日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。		



物件番号	売却基準価額（円） 買受可能価額（円）	一括 売却	買受申出保証額（円）	令和 6 年度	
				固定資産税（円）	都市計画税（円）
1, 2	1, 760, 000 1, 408, 000	一括	352, 000	36, 518	0
1	410, 000				
2	1, 350, 000				



物 件 目 録

- | | | | | |
|---|-------|-----------------|-------------|--|
| 1 | 所 在 | 豊前市大字今市 | | |
| | 地 番 | 658番12 | | |
| | 地 目 | 宅地 | | |
| | 地 積 | 137.85平方メートル | | |
| 2 | 所 在 | 豊前市大字今市 658番地12 | | |
| | 家屋 番号 | 658番12 | | |
| | 種 類 | 居宅 | | |
| | 構 造 | 木造瓦葺2階建 | | |
| | 床 面 積 | 1階 | 68.56平方メートル | |
| | | 2階 | 58.33平方メートル | |



物 件 明 細 書

令和 6年11月13日

福岡地方裁判所行橋支部

裁判所書記官 田 嶋 二 郎

1 不動産の表示

【物件番号1, 2】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号1, 2】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号2】

本件所有者が占有している。

5 その他買受への参考となる事項

なし

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」もご覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」をご覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意

味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。

5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。



11

物 件 目 録

- | | | | |
|---|-------|----------------------|------------------|
| 1 | 所 在 | 豊前市大字今市 | |
| | 地 番 | 6 5 8 番 1 2 | |
| | 地 目 | 宅地 | |
| | 地 積 | 1 3 7 . 8 5 平方メートル | |
| 2 | 所 在 | 豊前市大字今市 6 5 8 番地 1 2 | |
| | 家屋 番号 | 6 5 8 番 1 2 | |
| | 種 類 | 居宅 | |
| | 構 造 | 木造瓦葺 2 階建 | |
| | 床 面 積 | 1 階 | 6 8 . 5 6 平方メートル |
| | | 2 階 | 5 8 . 3 3 平方メートル |



令和6年(ケ)第12号
令和6年7月16日受理
令和6年8月5日提出

現況調査報告書

福岡地方裁判所行橋支部

執行官 小 柳 智 児

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

- | | | | |
|---|-------|----------------------|------------------|
| 1 | 所 在 | 豊前市大字今市 | |
| | 地 番 | 6 5 8 番 1 2 | |
| | 地 目 | 宅地 | |
| | 地 積 | 1 3 7 . 8 5 平方メートル | |
| 2 | 所 在 | 豊前市大字今市 6 5 8 番地 1 2 | |
| | 家屋 番号 | 6 5 8 番 1 2 | |
| | 種 類 | 居宅 | |
| | 構 造 | 木造瓦葺 2 階建 | |
| | 床 面 積 | 1 階 | 6 8 . 5 6 平方メートル |
| | | 2 階 | 5 8 . 3 3 平方メートル |

(2枚目)

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
■ B (亡A相続財産清算人)	1 私が本件土地及び建物を管理・占有しています。 2 本件建物は空き家です。 3 室内には、残置物が未だ多数ありますが、いずれも換価価値の無い不用品ばかりであり、撤去処分費用は相続財産をもって賄うことは困難です。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

執行官の意見

■ (接道について)

本件土地は、公図のとおり公衆用道路（658番1：豊前市所有、公簿上は「宅地」）に接面している。

(土地形状等について)

本件土地は団地として造成、区画された土地であり、現地復元性を有すると思われる図面が存在する。境界と思われる付近にはコンクリートブロック塀等が存在し、現地の形状等と上記図面の形状等はほぼ一致する。また、境界標は現地で確認できなかった。

(本件土地及び建物等の占有状況について)

関係人の陳述、立入調査の結果等から2枚目記載のとおりと認めた。

(建物の損傷状況等について)

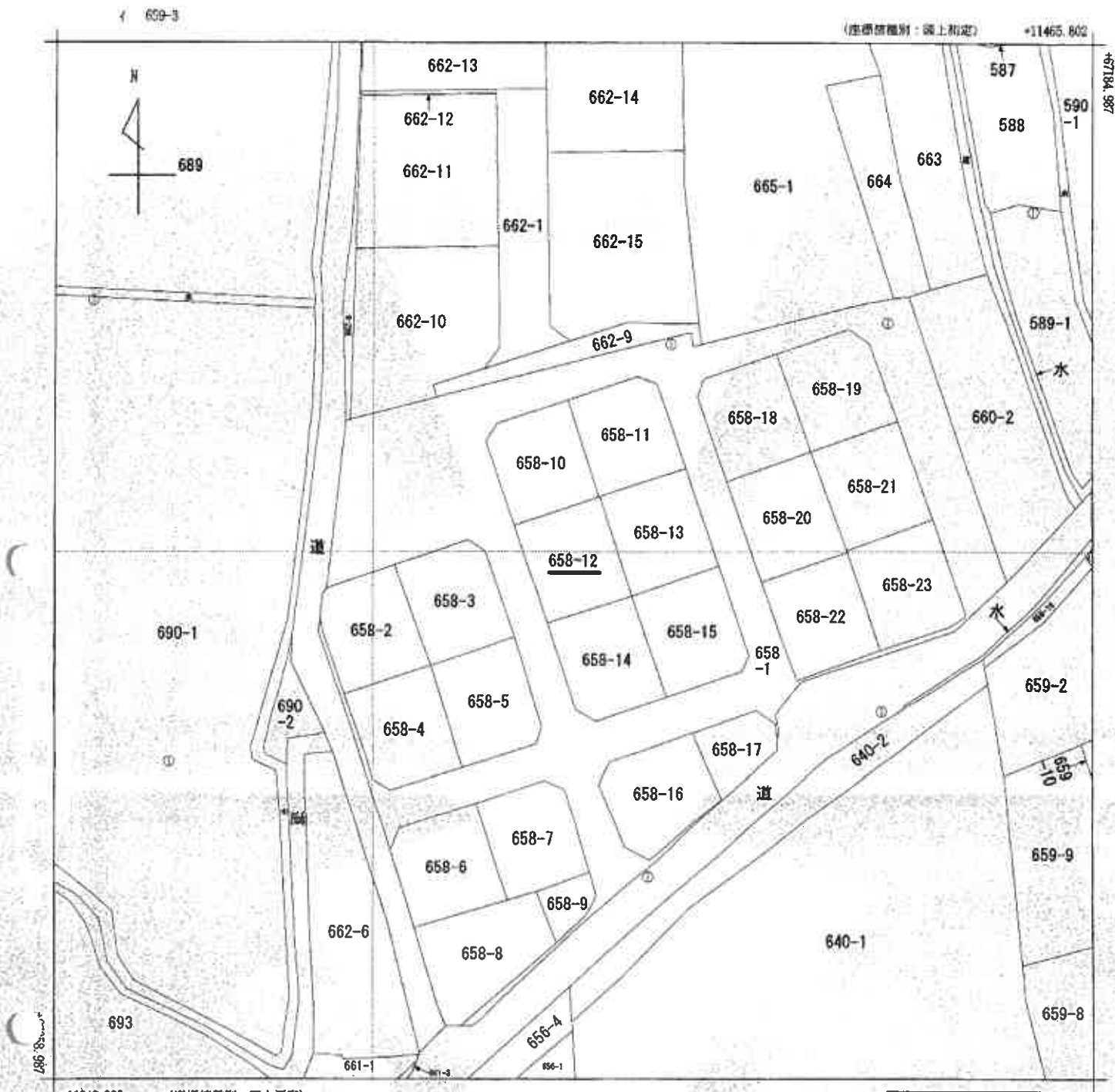
台所の床が撓んでおり、壁クロスの剥がれ、汚損等が室内随所に見受けられるなど、経年相当の劣化等が存すると思われる。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

(調査経過用)

調 査 の 経 過		
調査の日時	調査の場所等	調査の方法等
R 6 年 7月17日 (水) 11:30 - 11:40	執行官室	建物図面請求
R 6 年 7月19日 (金) 9:05 - 9:25	福岡法務局 行橋支局	公図, 地積測量図, 建物図面等の調査 登記事項要約書交付申請
R 6 年 7月19日 (金) 10:05 - 10:25	物件所在地	現地特定, 占有調査, 写真撮影 占有状況等について相続財産清算人から聴取 (電話)
R 6 年 7月22日 (月) 14:20 - 14:30	相続財産清算人 事務所 (北九州市八幡西区)	土地・建物現況等について相続財産清算人から聴取 鍵の受領
R 6 年 7月23日 (火) 14:00 - 15:15	物件所在地	立入調査, 写真撮影
R 6 年 7月26日 (金) 13:45 - 13:55	相続財産清算人 事務所 (北九州市八幡西区)	土地・建物現況等について相続財産清算人から聴取 鍵の返却
() -		
(特記事項) ☐ 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていると予想されたので, 解錠技術者及び立会人を同行して臨場した。 ☒ 令和6年7月23日 目的物件は不在で施錠されていたので, 立会人 C を立ち会わせ, 相続財産清算人から借り受けた鍵で解錠して建物内に立ち入った。 ☐ 令和 年 月 日 休日・夜間執行許可の提示をした。 ☐		

(注)チェック項目中の調査結果は, 「☒」の箇所の記載のとおり



地番区域見出
大字今市

請求部	所在	豊前市大字今市				地番	658番12			
出力縮尺	1/500	精度区分	乙一	座標系番号又は記号	II	分類	地図(法第14条第1項)		種類	地籍図
作成年月日					備付年月日(原図)			補記事項		

これは地図に記録されている内容を証明した書面である。

A 4 判に縮小

令和6年7月19日
福岡法務局行橋支局
請求番号: 6-1
(1/1)
登記官



(6枚目)

公用

登記年月日：昭和56年12月22日

公用

これは図面に記録されている内容を証明した辞面である。
令和6年7月19日 福岡法務局行橋支局 登記官

(7枚目)

平成56年12月22日登記 501453

前 658 後・新

地積測量図

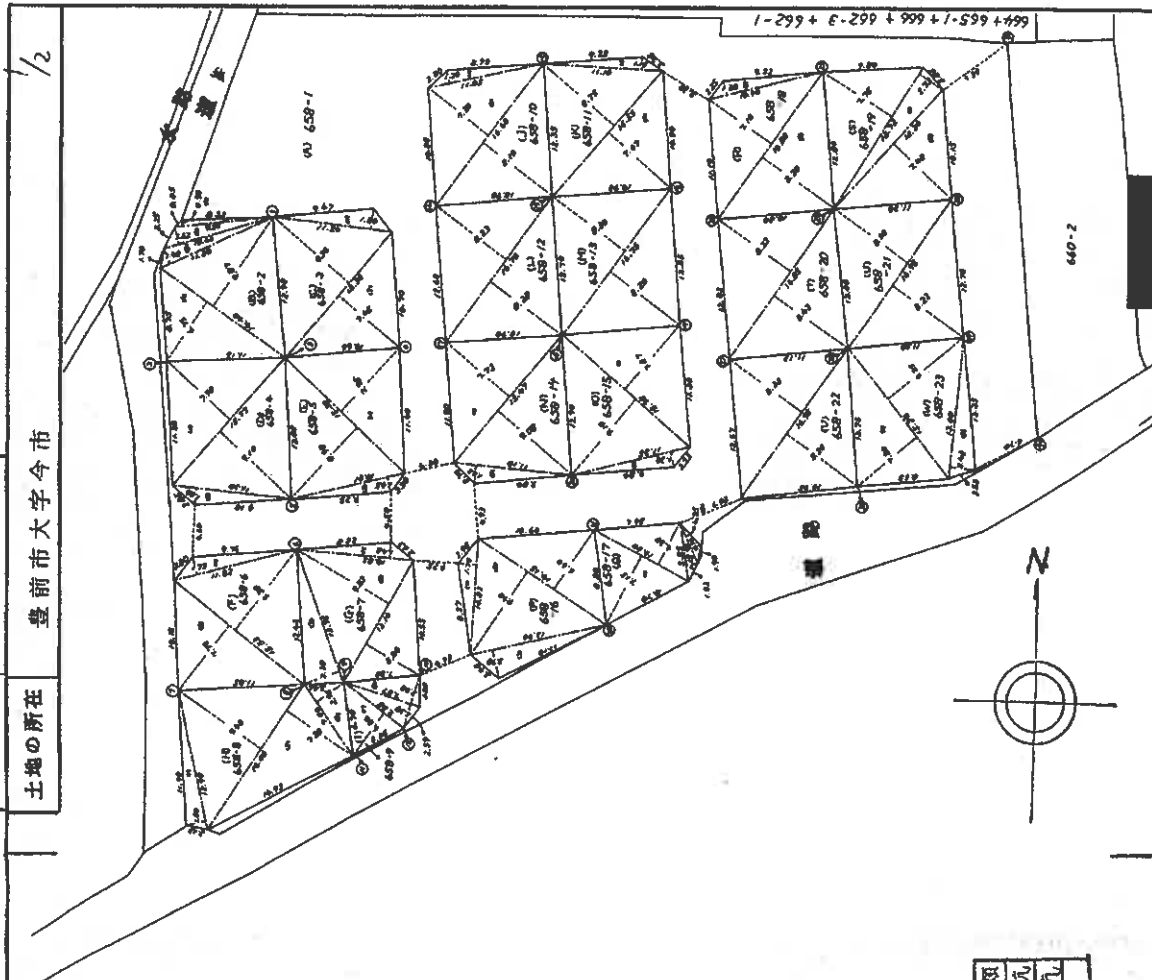
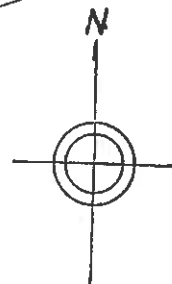
地番 658-1 (B) 658番2 ~ (W) 658番23

土地の所在 豊前市大字今市

1/2

求 積			
区画	形状	面積	備 考
(B)	1	9.20 X 0.50	4.60
	2	10.63 X 1.62	17.2206
	3	11.50 X 1.40	16.10
	4	14.40 X (6.75+9.87)	239.328
	計		277.2486
(C)	1/2		138.6243
	1	11.24 X 1.80	20.232
	2	15.30 X (9.30+7.45)	256.275
	計		276.507
	1/2		138.2536
(D)	1	15.77 X (7.70+9.10)	268.09
	2	11.30 X 1.60	18.08
	計		286.17
	1/2		143.085
(E)	1	15.30 X (7.95+8.98)	259.029
	2	10.81 X 1.45	15.6745
	計		274.7035
	1/2		137.35175
(F)	1	11.82 X 1.75	20.685
	2	15.53 X (9.30+7.72)	264.3206
	計		285.0056
	1/2		142.5028
(G)	1	10.85 X 1.45	15.7235
	2	13.10 X (9.82+5.80)	204.622
	3	12.95 X 3.30	42.735
	計		263.085
	1/2		131.5425

区 界	境界線の種類
①~⑧	プラスチック杭
⑨⑩	石杭



申請人

土地家屋調査士
作製者

(昭和56年12月21日作成)

(福岡県土地家屋調査士会)

(1/2)

A4判に縮小

請求番号：6-2

登記年月日：昭和56年12月22日

平成56年12月22日登記 501453

前番 658-1 後・新番 (H) 658番2~(W) 658番23

地積測量図

土地の所在 豊前市大字今市

1/2

求積			
符号	算式	面積	
(P)	1 10.82 X 1.70	18.394	
	2 14.15 X (6.60+9.40)	226.40	
	3 12.90 X 2.70	34.83	
	計	279.624	
	1/2	139.812	
(Q)	1 10.00 X (7.5+4.38)	115.30	
	2 5.55 X 1.15	6.3825	
	3 4.25 X 0.70	2.975	
	計	124.6575	
	1/2	62.32875	
(R)	1 10.90 X 1.38	15.042	
	2 16.80 X (7.10+8.20)	257.04	
	計	272.082	
	1/2	136.041	
(S)	1 15.72 X (7.75+2.73)	164.7456	
	2 15.20 X 7.48	113.696	
	計	278.4416	
	1/2	139.2208	
(T)	16.85 X (8.22+8.42) X 1/2	140.192	
(U)	16.95 X (8.50+8.22) X 1/2	141.702	
(V)	16.95 X (8.35+8.20) X 1/2	140.26125	
(W)	1 15.20 X (7.25+9.25)	250.80	
	2 13.08 X 2.43	31.7844	
	計	282.5844	
	1/2	141.2922	

求積			
符号	算式	面積	
(H)	1 12.90 X 1.80	23.22	
	2 16.00 X (9.40+7.20)	265.60	
	3 7.80 X 2.95	23.01	
	計	311.83	
	1/2	155.915	
(I)	1 7.05 X 4.80	33.84	
	2 7.57 X (2.39+2.88)	39.8239	
	計	73.7339	
	1/2	36.86695	
(J)	1 11.05 X 1.20	13.26	
	2 16.60 X (2.20+8.10)	253.98	
	計	267.24	
	1/2	133.67	
(K)	1 11.10 X 1.15	12.765	
	2 15.55 X (8.75+7.67)	255.331	
	計	268.096	
	1/2	134.048	
(L)	16.70 X (8.23+8.28) X 1/2	137.8385	
(M)	16.75 X (8.30+8.20) X 1/2	138.1875	
(N)	1 15.47 X (7.23+9.08)	260.0307	
	2 11.10 X 1.62	17.982	
	計	278.0327	
	1/2	139.01635	
(O)	1 15.75 X (7.87+9.10)	267.2775	
	2 11.25 X 1.33	14.9825	
	計	282.24	
	1/2	141.12	

作製者 土地測量士 (昭和56年12月2日制作) 申請人

R 1/

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
令和6年7月19日 福岡法務局行橋支局

登記年月日：平成5年5月17日

公用

平成5年5月17日登記

各階平面図

建物図面

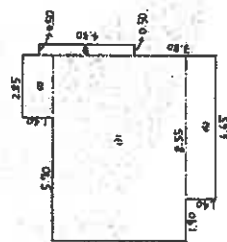
658番12

家庭番号

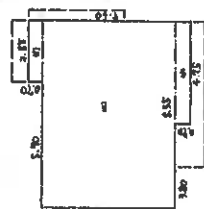
豊前市大字今市658番地12

建物の所在

1階



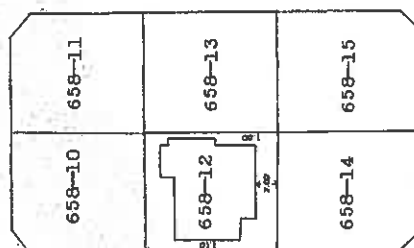
2階



求 算

階	式	値
1階		
1	4.50×0.50	2.25
2	2.85×1.40	3.99
3	8.55×6.20	53.01
4	6.65×1.40	9.31
計		68.56
2階		
1	2.85×0.70	1.995
2	8.55×6.20	53.01
3	4.75×0.70	3.325
計		58.33

道路



作製者

土地家屋調査士

縮尺

1/250

申請人

縮尺

1/500

これは図面に記載されている内容を証明した書面である。

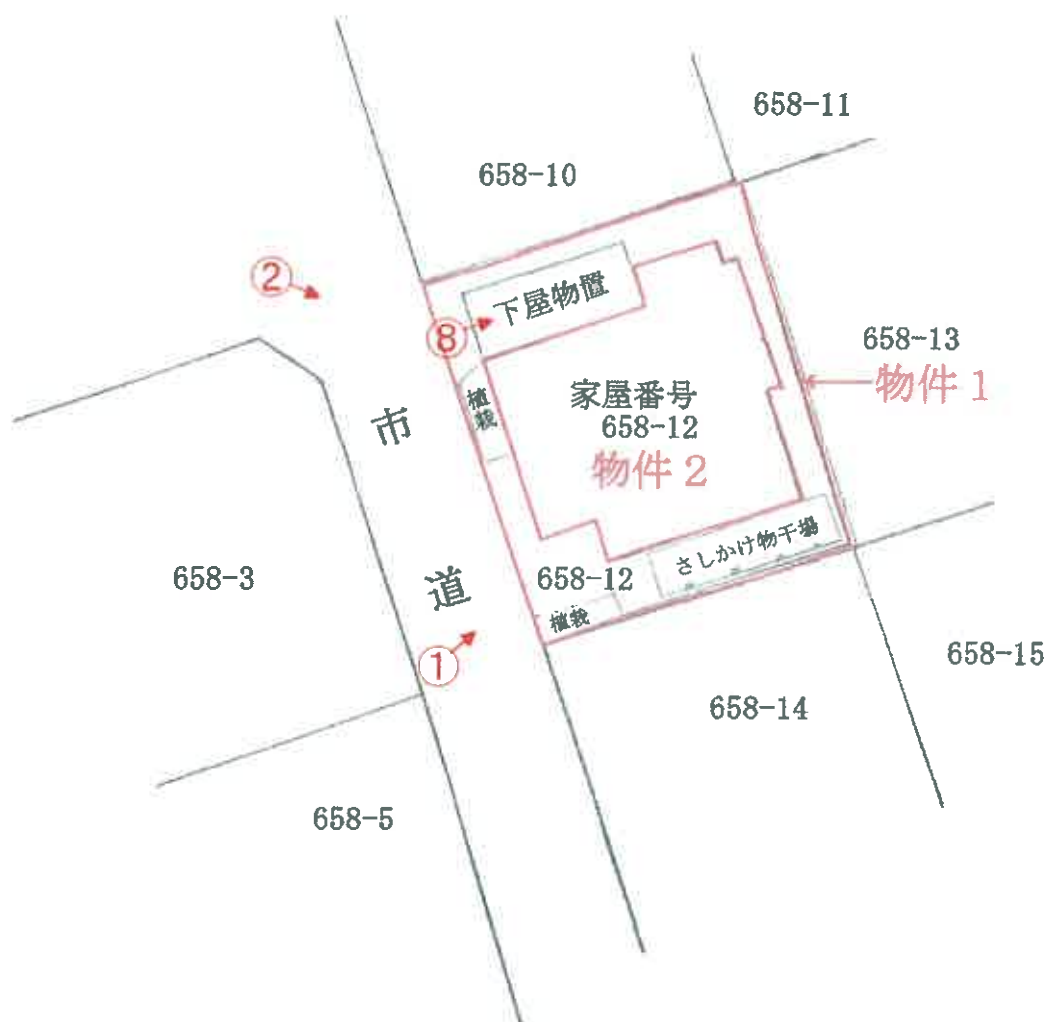
令和6年7月19日

福岡法務局行橋支局

登記官

A4判に縮小

土地建物位置関係図



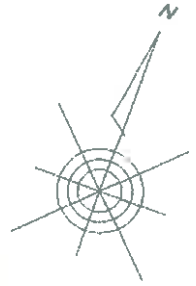
写真撮影位置方向

上記図面は、評価人が建物図面(写)等に基づき作製した概略図である

間 取 図

(家屋番号:658番12)

物件 2



1 階



2 階





No. 1

本件土地及び建物を撮影



No. 2

同 上



No. 3

本件建物の室内を撮影



No. 4

本件建物の室内を撮影



No. 5

同 上



No. 6

同 上



No. 7

本件建物の室内を撮影



No. 8

下屋物置の内部を撮影

No. _____

令和 6年（ケ）第 12 号
令和 6年 7月 23日 現地調査
令和 6年 8月 2日 評 価

福岡地方裁判所行橋支部 御中

評 価 書

評価人 不動産鑑定士

土 手 栄 治

(S-24021)

第 1 評価額

一 括 価 格	
金2,520,000円	
内 訳 価 格	
物件 1 (土地)	金 590,000円
物件 2 (建物)	金1,930,000円

- ① 一括価格は、物件 1, 2 の各不動産について、一括売却(民事執行法 6 1 条本文)を行うことを前提とした場合の合計価格である。
- ② 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- ③ 物件 1 の内訳価格は、物件 2 のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件 2 の内訳価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

第 2 評価の条件

- 1 本件評価は民事執行法により売却されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約(売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等)等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については、原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法 5 8 条 4 項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

番号	所在等	登記	現況
1	所在地 地番 地目 地積	豊前市大字今市 658番12 宅地 137.85㎡	特記事項のとおり
2	所在地 家屋番号 種類 構造 床面積	豊前市大字今市 658番地12 658番12 居宅 木造瓦葺2階建 1階 68.56㎡ 2階 58.33㎡	同上
番号	特記事項		
1	・地積については現地で間口と奥行を概測した結果、登記数量と大きな開差はないと判断し、本件評価は登記数量を採用した。		
2	・増築等はなく、登記記載のとおりである。		
住居表示		住居表示未実施	

第4 目的物件の位置・環境等

1. 土地の概況及び利用状況等(物件1)

位置・交通 (直線距離)	J R日豊本線「宇島」駅 南方 約1800m 豊前市バス「千束中学校前」停留所 西方 約400m (別添「位置図」参照)	
付近の状況	対象物件の所在する近隣は、小規模一般住宅が多い住宅地域である。街路は幅員3～4mの舗装道路が存し、街路の幅員・連続性は劣る。日用品店舗・小学校等まで1km以内であり、接近条件は中程度である。古い建物が密集しており、日照等の居住環境は劣る。需要者は当地区に地縁のある者に限られる傾向があり、需要は弱い。今後とも、当分 現状のまま推移していくものと予測する。	
主な公法上の規制等 (道路の幅員等の個別的な規制を考慮しない一般的な規制)	都市計画区分 用途地域 建ぺい率 容積率 防火規制 その他の規制	都市計画区域(非線引) 第二種低層住居専用地域 60% 100% なし 最低敷地面積:200㎡, 高さ制限:12m
画地条件	地積 形状 間口 奥行 接道関係 その他	137.85㎡ 長方形 約12.5m 約11m 一方路 特になし。
接面道路の状況	南西側で幅員約4mの舗装市道(建築基準法第42条第1項の道路に該当)と等高に接面する。	
土地の利用状況等	「現況調査報告書」記載のとおり。	
供給処理施設	上水道:あり ガス配管:なし 下水道:なし(引き込み可) (注)敷地内への引き込みを基準とし、「あり」とは引き込みが有る場合、「なし」とは引き込みが無い場合、「なし(引き込み可)」とは接面道路付近に供給処理施設の配管が有り、通常のコストで敷地内へ引き込むことが可能な場合である。	
特記事項	・現地調査、関係者等からの聴取及び官公署における公表資料を調査した範囲では、埋蔵文化財包蔵及び土壌汚染をうかがわせる事実認められなかった。 ・物件1には駐車するスペースがなく、建物の周囲にパイプ、ロープ等の建築資材、缶、工具箱等が大量に存する。 ・豊前市都市住宅課職員の陳述によると、現行の用途地域及び最低敷地面積等は平成8年4月1日に指定されたとのことである。その時点において、物件1は既に物件2(建築確認日:平成4年9月4日, 確認番号:第1-246号, 建築延面積:125.39㎡)の敷地として利用されており、建築基準法第53条の2第3項の規定(既存不適格の敷地)により最低敷地面積は適用されないものと思料する。ただし、個別の具体的な建物への建て替えの可否については、買受希望者において福岡県京築県土整備事務所建築指導課に確認する必要がある。	

2. 建物の概況及び利用状況（物件2）

区 分	主である建物
建築時期及び経済的残存耐用年数等	建築年月日（登記記載）：平成5年5月12日新築 経 過 年 数：約 32 年 経済的全耐用年数：約 35 年 経済的残存耐用年数：約 3 年
仕 様	構 造：木造2階建 屋 根：瓦ぶき 外 壁：吹付タイル貼ほか 天 井：化粧石膏ボード貼ほか 床：畳，フローリングほか 内 壁：ビニールクロス貼ほか 設 備：電気，上水道，LPガス，汲み取り等 そ の 他：特になし
床面積（現況）	未登記の増築並びに滅失部分はなく、登記上の床面積とほぼ同じである。
現況用途等	現況用途：居宅 間 取 り：4LDK（別添「間取図」参照）
品 等	使用資材：普通 施工状態：普通
保守管理の状態	普通 （内壁等に汚れやクロス剥落，床の撓み等があるが、特別な損傷等は観察されない。保守管理の状態は普通である。）
建物の利用状況	「現況調査報告書」記載のとおり。
特 記 事 項	・建物に付属する各種設備については、動作確認まではできないため、使用可能かどうか不明である。 ・従物等として下屋物置等が存するが、経済的市場価値はないと判断した。 ・過去に外壁等の補修工事を実施した形跡があり、経済的全耐用年数を約35年と査定した。

第5 評価額算出の過程

1. 基礎となる価格

(1) 建付地価格（物件1）

目的土地の建付地価格を次のとおり求めた。

番号	標準画地価格 (円/㎡) ア	個別 格 差 イ	地 積 (㎡) ウ	建付減価 エ	建付地価格 (円) ア×イ×ウ×エ
1	14,800	1.00	137.85	0.90	1,840,000

[注]計算結果の数値は、万円未満を四捨五入した。(以下同じ)

ア 標準画地価格：基準地「豊前(県)－1」の標準価格に比準して査定した。

$$\begin{array}{ccccccc} \text{公示価格等} & & \text{時点修正} & & \text{標準化補正} & & \text{地域格差} & & \text{標準画地価格} \\ 17,200\text{円/㎡} & \times & \frac{99}{100} & \times & \frac{100}{100} & \times & \frac{100}{115} & = & 14,800\text{円/㎡} \end{array}$$

◇時 点 修 正：公示価格等の価格時点から評価日までの推定変動率である。

◇標準化補正：補正要因なし 1.00

◇地 域 格 差：街路条件 接近条件 環境条件 行政的条件 地域格差
1.02 × 1.07 × 1.05 × 1.00 = 1.15

イ 個 別 格 差：特になし 1.00

ウ 地 積：登記数量による。

エ 建 付 減 価：建物と敷地との適応の状態、将来発生する解体費用等を考慮した。

(2) 建物価格（物件2）

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、建物価格を求めた。

番号	再調達原価 (円/㎡) ア	現況延床面積 (㎡) イ	現価率 ウ	建物の価格 (円) ア×イ×ウ
2	186,000	126.89	0.12	2,830,000

ウ 現価率：減価修正にあたっては、耐用年数に基づく方法のうち定率法を採用し、それにより求めた現価率を基本として、これに観察減価法による補正を施して現価率を査定した。

$$\text{物件2} : R^{\frac{n}{N}} \times (1 \pm q) = 0.12 \times 1.00 = 0.12$$

項 目 \ 物件区分	物件2
R : 残価率	10%
n : 経過年数	約32年
N : 経済的全耐用年数	約35年
q : 観察減価法による補正率	±0%

*観察減価法による補正率は、保守管理の状態等を考慮のうえ査定。

2. 評価額の判定

前記により求めた価格に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、さらに、競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

(1) 土地利用権等価格

番号	建付地価格 (円) ア	土地利用権等割合 イ		土地利用権等価格 (円) ア×イ
1	1,840,000	0.40	法定地上権	740,000

イ 土地利用権等割合：土地利用権等を法定地上権と判定し、その割合を40%と査定した。

(2) 内訳価格及び一括価格

番号	基礎となる 価格(円) ア	土地利用権等価格の 控除及び加算(円) イ	占有減 価修正 ウ	市場性 修 正 エ	競売市場 修 正 オ	評 価 額 (円) (ア±イ)×ウ×エ×オ
1	1,840,000	－740,000		0.90	0.60	590,000
2	2,830,000	＋740,000	1.00	0.90	0.60	1,930,000
一 括 価 格 (合 計)						2,520,000

ウ 占有減価修正：修正の必要はない。

エ 市場性修正：本物件には駐車スペースがないこと、大量の残置物が存すること等を考慮した。

オ 競売市場修正：評価の条件欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮した。

第6 参考価格資料

基準地標準価格：基準地「豊前(県)－1」

所 在：豊前市大字千束 1 5 1 番 2

住 居 表 示：住居表示未実施

価 格：17,200円／㎡（対前年変動率－1.1%）

価 格 時 点：令和5年7月1日

地 積：593㎡

地 域 の 概 要：一般住宅、農家住宅のほかに農地が見られる住宅地域

接 面 街 路：北西側幅員約4.7m舗装市道

供給処理施設：水道、下水

位 置：JR日豊本線「宇島」駅の南方、道路距離約2.5km。

用 途 指 定 等：都市計画区域(非線引)、
第二種低層住居専用地域(建ぺい率 60%, 容積率 100%)

第7 附属資料の表示

1	位置図	2 葉
2	公図(写)	1 葉
3	建物図面・各階平面図(写)	1 葉
4	間取図	1 葉
5	土地建物位置関係図	1 葉
6	現況写真	2 葉

(B I T用は位置図のみ添付。その他は現況調査報告書参照。)

以 上



